シルバー会員川柳優秀作品の発表

おめでとうございます!!

大津市シルバー人材センターでは、「安全就業の高揚」を実践するため、会員参加型の意識啓発として安全就業を基本テーマにシルバー会員川柳の投稿を募集しました。
２年目となる今年は63点のご応募をいただくことができました。令和６年２月26日に選考委員会（選考委員は会員）を開催し、厳正な審査の結果、次のとおり最優秀作品１点と優秀作品４点が選出されましたのでご披露させていただきます。
当センターでは、会員の皆さんに身近に感じていただけるセンターを目指し、これからもシルバー会員川柳の募集等、会員参加型の事業や企画を継続していきます。

選考委員からのコメント

最優秀賞　**ヘルメット　脱いだ途端に　家で転け**
会員番号5323　酒井勝義さん

「安全対策をする場所とそうでない場所のギャップ、日常のちょっとした瞬間に起こる予期せぬ出来事への皮肉を詠まれています。滑稽味があり、人間の不可解さを感じます。」
（選考委員　Harry Doi）

優秀賞　**恋がたき　焼きいも食べて　喉つまる**
会員番号8221　増川和子さん

「日常の何気ないワンシーンのカットにアルアル･･･。クスッと笑えます。」（選考委員　金子　瑞穂さん）

優秀賞　**ちょうどいい　筋トレ行くより　この仕事**
会員番号7510　梶本正弘さん

「仕事もこのように楽しく考えられると健康に良い。」
（選考委員　金子　瑞穂さん）

優秀賞　**除草班　安全就業　こそが「アレ」**
会員番号6823　辻　吉男さん

「安全で効率的な作業を行い、誇りを持って取り組んでおられる様子を、比喩する一言「アレ」で表現されることで、様々な想像力が湧き、面白さが伝わります。」
（選考委員　Harry Doi）

優秀賞　**交通税　次に出そうな　長寿税**
会員番号5323　酒井勝義さん
（最優秀賞とのW受賞）

「まさに政府の施策を捻った一句。お見事です。」
（選考委員　金子　瑞穂さん）

3月22日開催の安全・適正就業推進大会で優秀作品の表彰式を行います。

編集後記　春はうれしい

♪雪が溶けて川になって　流れて行きます　つくしの子がはずかしげに　顔を出します　もうすぐ春ですね♪　キャンディーズのヒット曲「春一番」だ。1976年の発売で、当センター会員の皆さんも若かりし20代から30代前半に何度となく耳にされ、カラオケで熱唱された。

「会員ニュース」が皆さんに届く頃までには、この「春一番」の報も届くと思う。
日本人の好きな季節は、全体では春、秋、夏、冬の順と調査されている。ここ数年の酷暑から人気下降の夏が最下位になるのではないかとも思われるが、バカンスの夏を支持する若者の「８月支持」は根強く、暖冬でも嫌われ者の冬は最下位が定位置だ。

暗くて、重苦しい冬を乗り越え、早春の明るい日差しを受けると、心も身体もウキウキしてくる。除草班の皆さんは、春の陽気とともに「待ってろよ　雑草」と言わんばかりに、やる気の炎を燃やしておられると思う。

４月からは、本誌記事のように「健康増進」のため、「スケジュール」に就業以外の予定も入れて、「少し忙しい日常」に挑戦されてはどうかな。もちろん忙しい日々を過ごされている会員さんがおられることも承知している。

筆者の春への期待は、何より「1,000億円プレイヤー大谷翔平選手」のメジャーでの活躍だ。大谷選手の一発で、その日は気分爽快。残念ながら、テレビ観戦が健康増進につながるとは思えないが、アスリートに限らず、若い人から元気をもらうことは大切だ。

人生は、「冬来りなば　春遠からじ」と頑張る。日本の生態系が壊れると言われそうだが、高齢期になり季節は、「春」は５か月、「夏」は１か月、「秋」は５か月、「冬」は１か月となると有難い。

2024年１月１日午後４時10分頃「能登半島地震」が発生しました。地震の規模を示すマグニチュードは7.6で、阪神淡路大震災の7.3を上回る規模です。被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。一人でも多くの皆さんの支援の輪が広がり、一日も早く復興されることを祈念します。

公益社団法人　大津市シルバー人材センター

会員ニュース

発行／2024年3月　　発行・編集／大津市シルバー人材センター広報委員会
TEL:077-525-2528　〒520-0043 滋賀県大津市中央2丁目2-5 中央市民センター3F

「早春　ー地上10cmの希望ー」
撮影地：大津市坂本
撮影者：広報委員　牧野良二
撮影時期:2024年３月

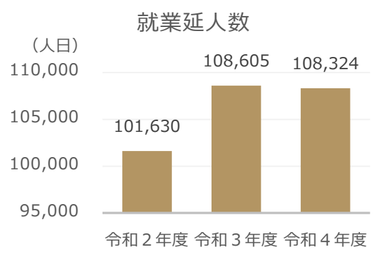
シルバー世代

生涯現役続行中!!

一生を通じて活躍し続けることが「生涯現役」です。少子超高齢化が進む現代社会では、身体的や精神的な健康に加え、経済的にも健康が維持できる「生涯現役」が大切です。これまでの「定年過ぎたら楽隠居」の生活を送るのではなく、寿命の延伸とともに健康な心身を維持するための就業や、常に新しいことにチャレンジする姿勢が重要と言われています。

「程よいスケジュール」をつくりましょう。

就業やボランティア活動、趣味や特技を生かす活動をスケジュールに入れましょう。「高齢者」と一括りに言われる時がありますが、一人ひとり体力・気力が違います。自身に見合う「程よいスケジュール」を作り、実践しましょう。



（大津市シルバー人材センター就業延人数の状況）

現役時代ほどの忙しさはありませんが、シルバー活動で、程よい緊張、程よい運動が加わり、新しい知人ができることで高齢期の健康的な生活が期待されます。

出かける場所がある　新しい友人ができる　話題が増える

安全就業!!

耳にタコをつくりましょう

毎度、くどいようですが、「安全就業」よろしくお願いします。健康増進のための就業と言っても過言ではありません。事故で健康が損なわれるといった事態は、あってはなりません。「安全はすべてに優先する。」、「安全はすべてに優先する。」、「安全はすべてに優先する。」と毎朝３回発声しましょう。

令和５年度に起きた傷害事故を考える

- 職種　商品荷受業務
- 事故の内容
  搬入された商品をカートに積載し、移動させていた。途中、下りスロープでカートが横転しそうになったため慌てて支えた。カートは倒れなかったが、自身は尻もちを着いた。大変忙しかったこともあり、そのまま作業を続け、帰宅後、夕方に整形外科を受診したところ、腰椎圧迫骨折の診断を受けた。

なぜ、事故は起こったのか

- 当日はとても忙しく、慌てて作業をしていた。
- 下りスロープでは特に注意を払う必要があった。
- カートへの積載量や積み方が適切でなかった可能性がある。

どうすれば、事故は防げたか

- 慌てず、落ち着いて、余裕をもって作業をするよう心がける。
- 安全なカートへの積載量や積み方について、事前に確認する。
- バランス感覚は加齢により誰もが低下することを意識しましょう。

安全はすべてに優先する

おしらせ

勤続賞＆特別功労賞受賞者の表彰

模範となる就業や活動等をされている会員の方の表彰を、今年も定時総会で行う予定です。表彰には「勤続賞」と「特別功労賞」を設けています。特別功労賞の推薦は、すべての会員の方から受けることとし、4月に推薦状を送付する予定です。詳しくは、4月発行の事務局からのお知らせでご案内します。

親睦旅行に行ってきました。

令和6年2月21日、会員親睦旅行に参加者34名でゆったり「冬の京都」に行ってきました。組紐ストラップづくりに挑戦し、見事に全員が個性豊かなストラップを作り上げることができました。午後は、京都御所で約500年間の宮廷生活に思いを馳せ、心豊かな1日となりました。晴れていれば、なお良かった。お陰で私に雨女の疑いが掛けられることになりました。

会員親睦旅行は来年度も予定しています。